

## 第2章 事業計画の変更の概要及び変更理由

### 1. 1号水路用地の廃止

#### (1) 変更の概要

事業区域西側に計画していた1号水路を廃止する。

この変更に伴う土地利用面積の変更内訳を表2-1に示す。変更後及び変更前の土地利用計画図は図2-1及び図2-2に示すとおりである。

表2-1 土地利用面積の変更内訳

土地利用種目		変更前		変更後		増減	
		面積(m <sup>2</sup> )	割合(%)	面積(m <sup>2</sup> )	割合(%)	面積(m <sup>2</sup> )	割合(%)
公共用地	道路	112,047.00	20.4	112,073.00	20.4	26.00	0.0
	公園・緑地	29,039.00	5.3	29,039.00	5.3	0.00	0.0
	河川・水路	20,007.00	3.6	19,649.00	3.6	-358.00	0.0
	計	161,093.00	29.3	160,761.00	29.2	-332.00	-0.1
	宅地	359,339.69	65.4	358,818.76	65.3	-520.93	-0.1
	保留地	29,330.86	5.3	30,183.79	5.5	852.93	0.2
	合計	549,763.55	100.0	549,763.55	100.0	0.00	0.0

注：四捨五入のため計は合わないことがある

#### (2) 変更の理由

事業計画策定当初、将来の1号水路に付け替わる予定の従前水路は、事業区域内の水田が農業用水を取水するために利用されていたが、この水田が耕作を取りやめたことから、農業用水が不要となり、当該水路を雨水管として道路内に埋設する整備に見直したため。

水路がなくなることで公共用地面積は減少するが、土地評価計算の影響により宅地面積は減少するため、保留地面積が増加する。

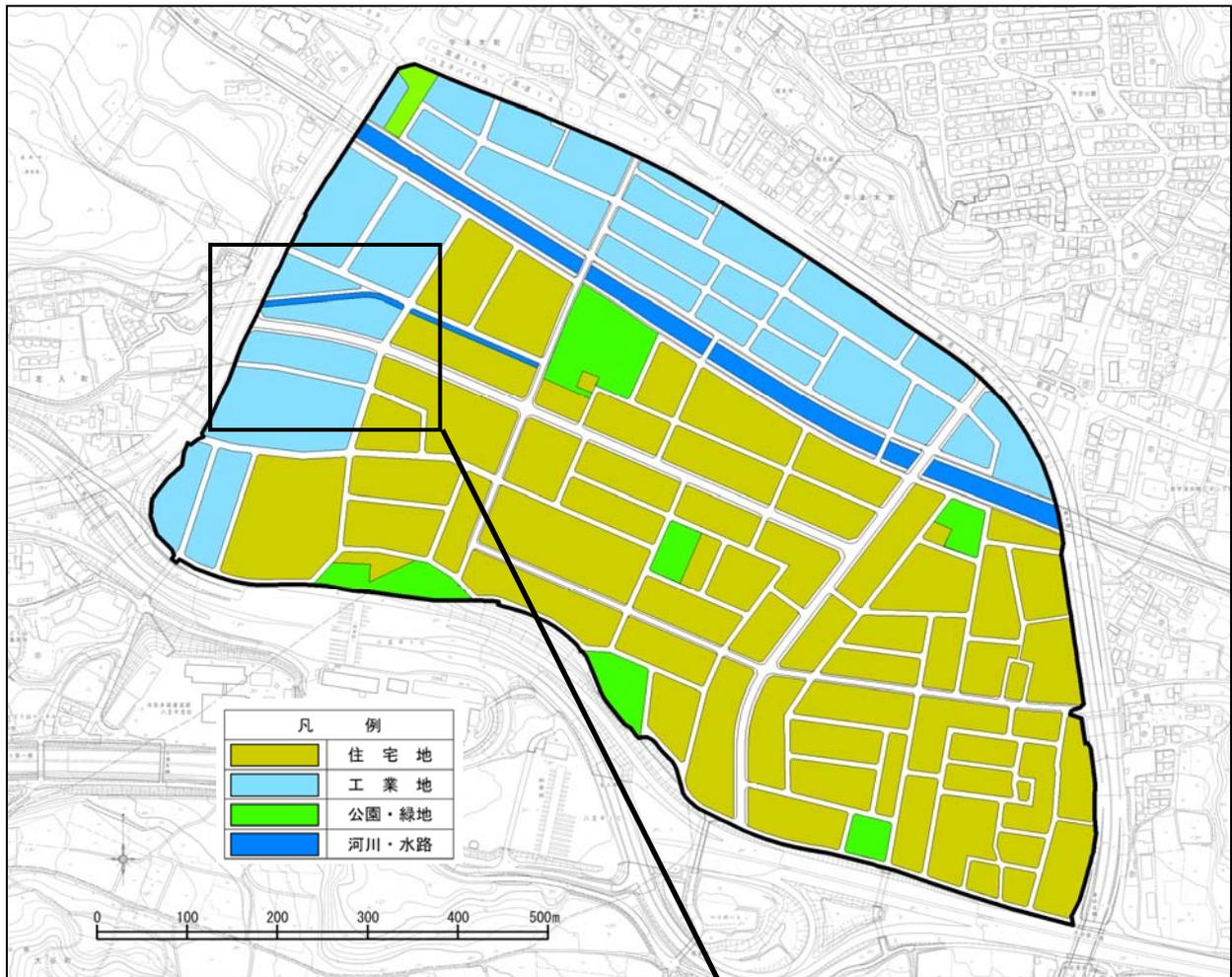


図 2-1 土地利用計画図（変更後）

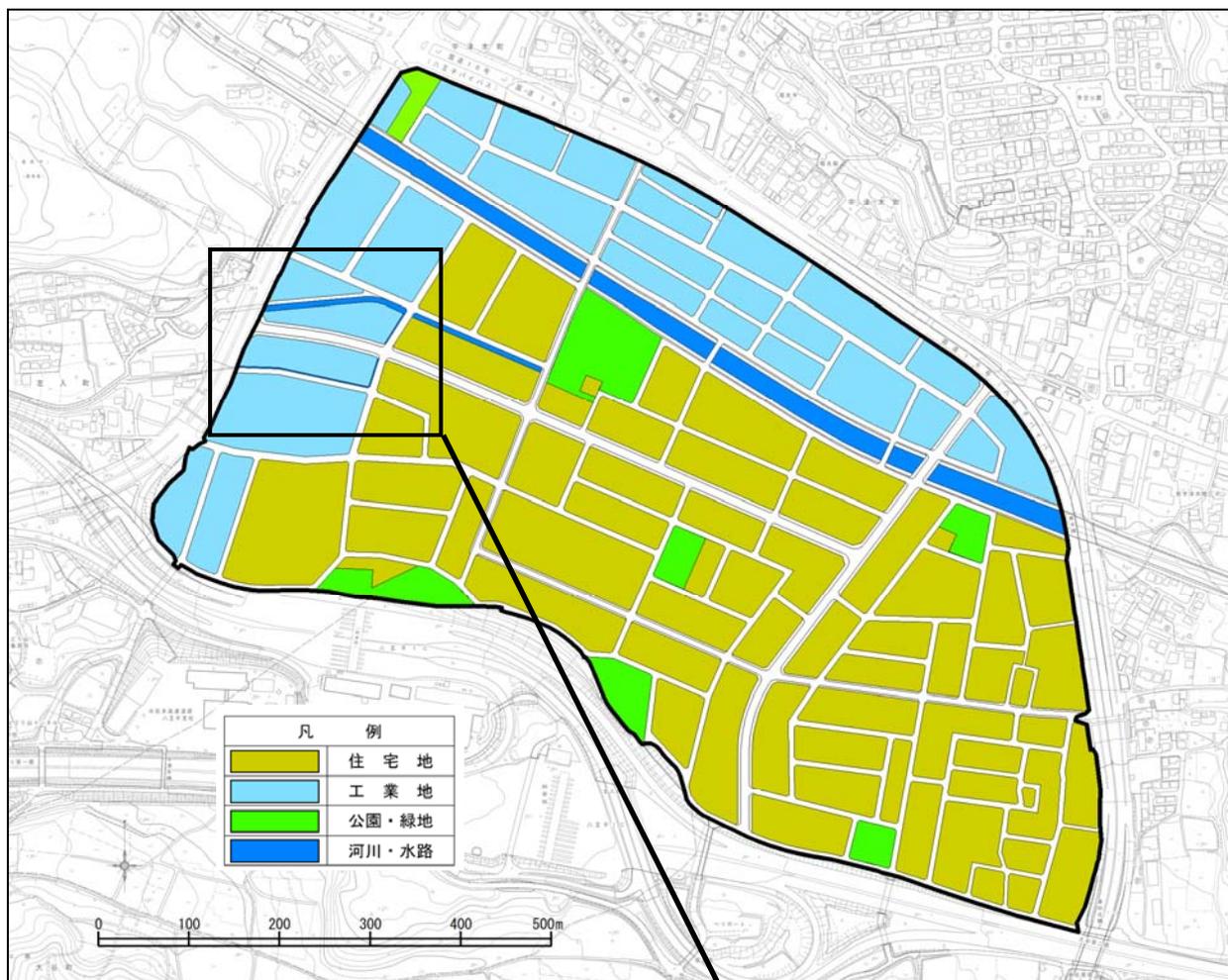


図 2-2 土地利用計画図（変更前）

